

# 「みらい博 2024」発表会

新潟商工会議所の商業部会と情報・サービス業部会は、株式会社新潟博報堂の協力により、「みらい博 2024」発表会を開催いたします。

“みらい”に関する研究の発表と、脱炭素マーケティングについての講演の2部構成です。ぜひ多数ご参加くださいますよう、よろしくお願いたします。

- ◆日時：令和6年4月16日（火）14：00～17：00
- ◆会場：新潟日報メディアシップ 2階「日報ホール」
- ◆定員：150名（先着順）
- ◆申込み：[申込フォーム](#)、もしくはFAXにてお申し込みください。  
※定員オーバーの場合のみご連絡いたします。

参加費  
無料

申込フォーム



プログラム	講師
<p>(第1部) 14：00～ 「みらい博 2024 ひとりマグマ ～『個』の時代の新・幸福論～」</p> <p>「ひとり」と聞いて、最初に思い浮かぶことは何でしょうか？ おそらく「孤独」「少子化」などの社会問題と絡めて、ネガティブに捉える方も多いことでしょう。しかし、例えばコロナ禍で「ひとり」でいることを余儀なくされた人がいる一方、実は「ひとり」ならではの良さに気づいた人も少なくありませんでした。さらにいえば、人生 100 年時代が近づき、自分自身と向き合う時間はますます増えていきます。つまり、いま「ひとり」を考えることは、これからの“日本社会の幸福”を考えることにほかなりません。</p> <p>今回の『みらい博』では、「ひとり」にまつわる生活者の意識と行動を解明するとともに、「ひとり」に新しい価値をみつけた生活者たちの熱いエネルギー、いわば「ひとりマグマ」のポテンシャルを考えます。</p>	<p>(株)博報堂 博報堂生活総合研究所 上席研究員 内濱 大輔 氏 上席研究員 伊藤 耕太 氏 研究員 加藤 あおい 氏</p>
<p>(第2部) 15：40～ 「生活者の主体的アクションで実現する脱炭素社会とは？」</p> <p>世界中で脱炭素待ったなし！な中で、脱炭素をビジネス変革の機会と捉え、「脱炭素化した方が商品が売れる。商品が売れるから脱炭素化が進む。」というビジネスの好循環を生み出すために、企業にどのような対応や仕掛けが求められるのでしょうか？海外のトレンドや国内で既に約 120 社が導入している製品ごとの CO2 削減率を表す「デカボスコア」を中心とした脱炭素マーケティング事業を進める「Earth hacks 株式会社」の事例と共に、脱炭素の企業努力をビジネス成果に直結させていくためのマーケティングの在り方をご紹介します。また企業だけでなく、地産地消の促進や地域産品のブランディングのための地方自治体との連携についてもお話させていただきます。</p>	<p>Earth hacks株式会社 代表取締役社長CEO 関根 澄人 氏</p>

## 【注意事項】

- ①聴講票は発行いたしません。
- ②会場にお越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。
- ③新型コロナウイルス及びインフルエンザ拡大防止のため、マスクのご持参を推奨いたします。（着脱は個人の判断に委ねます）
- ④咳、のどの痛み、熱などの症状がある方は、ご参加をご遠慮ください。

【問合せ先】新潟商工会議所 まちづくり支援課（羽賀・清野）

TEL：025-223-6272 FAX：025-229-1788

メール：[tmo@niigata-cci.or.jp](mailto:tmo@niigata-cci.or.jp)

## 「みらい博2024」発表会 参加申込書

新潟商工会議所 まちづくり支援課 行（FAX 025-229-1788）

事業所名			
TEL		メールアドレス またはFAX	
参加者氏名		参加者役職	
①			
②			